

ワークシート解答

【1】下水処理普及89.9%、前年比0.6^{ポイント}増 全国平均届かず、県内24年3月

【2】2024年3月末時点の県内で公共下水道など何らかの生活排水処理施設を利用できる人口の割合。

【3】公共下水道、農業集落排

水、合併槽、コミュニティ・プラント

【4】台所や風呂などの排水を直接川に流さず、良質な水環境の保全につながる。

【5】公共下水道運営への支援、単独槽から合併槽への転換整備費の支援。

【6】省略。